

科目名	担当教員	学期	単位
論文作成入門	吉野 孝	前期	2

講義概要

大学院の学生に求められるのは、単なる勉強の積み重ねと勤勉さではなく、研究成果の「有意性」と「独創性」である。研究を「有意」で「独創性」に富んだものとするためには、第1に、先行研究を批判的に研究し、第2に、自分がその妥当性を検証したいと思っている考え（仮説）を提示し、第3に、それを論理的かつ段階的に検証するという作業が不可欠となる。この講義の目的は、大学院修士課程での論文作成に必要な基礎知識と方法を習得し、将来の研究に役立てることにある。

シラバス

第1回：講義概要，研究論文の条件
 第2回：テーマの選択
 第3回：仮説の立て方
 第4回：研究計画書の作成
 第5回：研究論文の形式
 第6回：論文の批判的検討[1]
 第7回：論文の批判的検討[2]
 第8回：論文の批判的検討[3]
 第9回：論文の批判的検討[4]
 第10回：論文の批判的検討[5]
 第11回：論文の批判的検討[6]
 第12回：論文の批判的検討[7]
 第13回：論文の批判的検討[8]
 第14回：論文の批判的検討[9]
 第15回：まとめ

教科書

参考文献

講義の中でレジюмеと、検討用の日本語論文コピーを配布する。

評価方法

学生の報告と課題レポート（「模擬研究計画書」の提出）で評価する。

関連URL

備考